

令和7年7月22日

事業報告

講座名	第2回「明日にきらめけ！維新アカデミー事業」 講師：山西伸典様（山西水産株式会社 社長）
日時・場所	令和7年7月21日（月・祝）13:30～16:00 YMfg 維新セミナーパーク103研修室
参加者数	19名 （岩国市2名、光市6名、山口市5名、防府市2名、下関市2名、萩市2名） 学年別（小3:4名、小4:5名、小5:5名、小6:3名、中1:1名、中3:1名）

1 概要

本事業は、県内の小中学生（小3から中3）を対象として、下記を目的とし、7月21日（月・祝）に実施した。

<目的>

県内の専門的分野で活躍している憧れの大人との協働的な学びにより、ふるさと山口への誇りと愛着を高めるとともに、子どもたちの目指す目標に向けて志を高め、自らのキャリアを構築する力を育成する。

(1) 講話(13:35～14:00)

講師の山西伸典さんが現在の仕事に就くまでの経歴などの説明があったのち、会社経営以外にも幅広く活動をされていること、地元の下関市をもっと盛り上げたいという熱い思いで日々過ごしていることなどの話があった。また、講義の途中で、子どもたち同士の関わりを深めるワークを取り入れるなど、参加者の意欲を高める工夫がなされていた。講義の後半では、自分自身の「好きなこと」を突き詰めていくことで、より深く自分自身の考えが深まったり、自分の将来像が明確になったりすることなど、キャリア教育を意識した展開がなされ、参加者にとって有益な時間であった。



(2) ワークショップ(14:10～15:45)

ワークショップでは、シャボン玉をとばすためのフレームづくり、割れないシャボン玉液づくりに取り組んだ。小3～中3まで幅広い参加者のため、作成のスピードや要領に差が出たが、大学生ボランティア4名のサポートもあり全員がシャボン玉をとばす準備ができ、その様子を撮影することができた。引率された保護者も率先して子どもたちのサポートをされており、暑い中ではあったが外での活動に無事取り組むことができた。その後、再び室内に戻り、画像編集ソフトを使って、自分で撮影した映像を加工し、YouTube にアップすることができそうな映像を作成した。最後に、講師の山西さんによる、シャボン玉デモンストレーションがあり、大いに盛り上がった。



(3) 振り返り(事後アンケートより)

代表生徒の感想・お礼の言葉では、自分は今回初めてシャボン玉づくりや動画編集に取り組んだが、大変楽しく取り組めたことや、講師の先生の丁寧でわかりやすい説明のおかげで、あまり器用ではない自分も上手に作成することができたことなど、講師の先生への感謝の言葉を述べていた。

- ・シャボン玉づくりやユーチューブのやり方を教えてくれてありがとうございました。
- ・シャボン玉液の材料は全部家にあるものなので、今度作りたいなと思いました。
- ・自分自身動画編集が好きなので、今日このような時間に学べてとても嬉しかったです。シャボン玉を作るのも楽しかったし、とても勉強になったと思いました。将来についてよく考えることができました。